



今井財産区だより

今井地区が山を所有していることを 知っていますか？



今井地区の山は、朝日村地籍（鉢盛山の麓）にあり、江戸時代（正式取得は大正初期）から今井地区で受け継がれてきたものです。

旧今井村は1954年（昭和29年）に松本市と合併しましたが、この山は今井地区が継続して管理することを決め、現在は「今井財産区」として維持・管理されています。

今井財産区が維持・管理を継続するには理由があります。

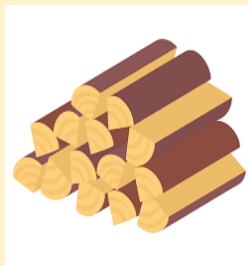


管理を続ける理由は？

ひと昔前

命の山の維持

- 農業や生活に必要な水源
- 薪炭の確保
- 木材の確保
- 洪水の防止



昔は石油・電気
がない時代

現在

公益的機能への貢献

- 農業に必要な水の安定確保
- 水源涵養機能
 - ・山が水を貯めて洪水防止
- 環境保全効果
 - ・二酸化炭素の吸収
 - ・酸素の放出
- 山地保全効果
 - ・土砂の流失や崩壊の防止

今井財産区は、地区住民の共同財産となるので、維持・管理費は主に地区住民からの寄付で賄われています。

その費用を適切に管理するため、13名の財産区議会議員が地区住民の代表として管理方法や予算等を決めています。
令和8年度の予算は、裏面のとおりです。

令和8年度当初予算について

令和8年度当初予算は、令和8年3月6日に開催された令和8年松本市今井財産区議会3月定例会において審議され可決されました。

今井財産区は、木材等の売買による収入がないため、町会の皆さまからの寄付金を主な財源として維持しております。

令和8年度の松本市今井財産区特別会計予算は以下のとおりです。

【歳入】

単位（円）

項 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	主な収入源
財産収入	10,000	10,000	0	財政積立金の利子
寄付金	1,020,000	1,020,000	0	町会の皆さまからの寄附
繰越金	830,000	700,000	130,000	前年度の繰越金
受託事業収入	0	1,200,000	△1,200,000	
諸収入	10,000	10,000	0	普通預金の利子
計	1,870,000	2,940,000	△1,070,000	

【歳出】

単位（円）

項 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	主な収入源
議会費	170,000	170,000	0	議会運営経費のための支出
総務費	920,000	760,000	160,000	負担金や積立金等
農林水産業費	630,000	1,930,000	△1,300,000	区有林の整備・管理の支出
予備費	150,000	80,000	70,000	
計	1,870,000	2,940,000	△1,070,000	普通預金の利子

区有林・財産区有林の入山規制について

朝日村では、一部の不心得者により山が荒らされることや、タバコの不始末による山火事等を防止するため、原則、ゲートより奥への車の乗り入れは禁止しています。

しかし、各自が所有する山で自家用の山菜を採取することや、ハイキングのために入山することは許可をしています。

大切に育ててきた山です。マナーを遵守して山を楽しんでください。

発行

松本市今井財産区

連絡先：59-2001